

## 2 参画する心を育むまちづくり

### 1) 住民参加の地域づくり

#### 現在の状況と主要な課題

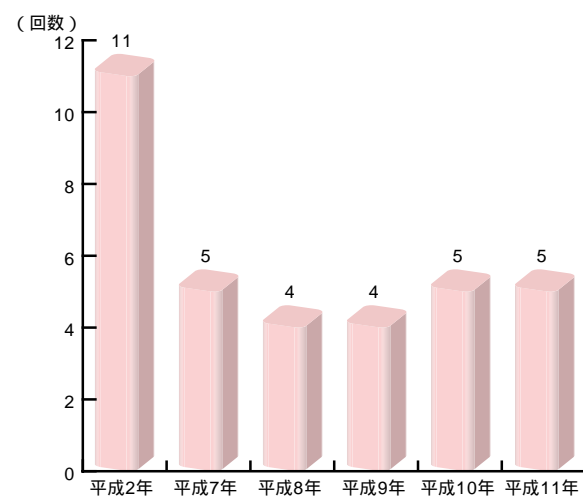
地域で生活する人々があたたかな近隣関係を育みながら、それぞれの地域の特性を生かした住み良い地域社会を形成することが求められており、市民主体の地域社会を構築するために、自主的なコミュニティ活動やボランティア活動を通じて、市民の連帯意識を醸成することが必要となっています。

釜石市では、コミュニティ活動の推進母体である町内会組織は、会員の減少など様々な問題を抱え、活動の低下が懸念されており、相互の結びつきを強めながら組織の活性化を図る必要があります。また、コミュニティ活動の拠点について効果的な整備が求められています。

更に、地方分権の時代においては、行政と市民との良好なパートナーシップが重要であり、市民の行政への参画や関心の高まりに対応できるよう、適切な行政情報の提供と、市民の意見や提言に応えられる開かれた環境づくりが求められています。

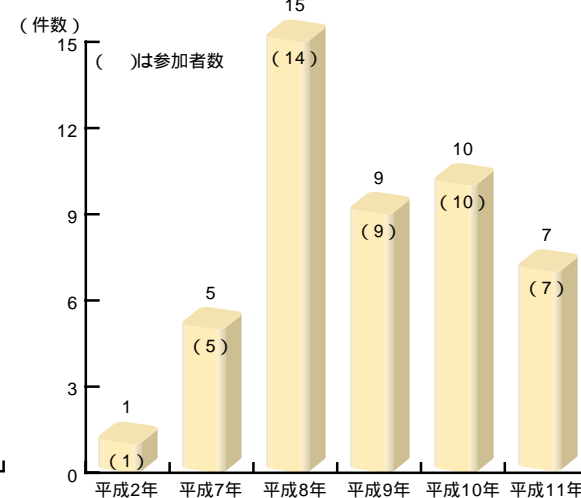


市政懇談会の開催状況



資料:市民課

公文書公開請求状況



資料:総務課

#### 施策の方向

#### 住民参加の地域づくり

- コミュニティの育成
- 市民主体のまちづくりの推進
- 広報広聴の充実
- 情報公開の強化

#### 1. コミュニティの育成

自主的なコミュニティ活動を支援し、市民自治意識の高揚を図りながら明るい地域社会の形成を進めます。

町内会等コミュニティ活動推進母体の支援やコミュニティリーダーの育成に努めるとともに、相互の交流を深め、連携強化を図りながら活動の活発化を促進します。

コミュニティ活動の拠点となる集会所などの整備充実を図ります。

#### 2. 市民主体のまちづくりの推進

自分達のまちは自分達で創るとの気概のもとに、環境や福祉など暮らしの様々な分野でボランティアやNPOの活動が活発に展開されるよう、意識啓発と活動の促進に努めます。

まちづくりの計画立案にあたっては、ワークショップなどを積極的に開催し、市民主体のまちづくりを進めます。

各地域の資源や魅力を生かす個性的な地域づくりを市民主体で進めるため、「釜石学」による資源の再発見活動を促進します。

ふるさとへの誇りの醸成と地域づくりを担う人材の育成、更には交流人口の増大を図るため、「釜石型エコミュージアム」による地域づくり活動を促進します。

グラウンドワーク活動について啓蒙に努め、実践を支援します。

#### 3. 広報広聴の充実

まちづくりに関心を持ってもらうため、市政に関わる広報活動を充実し、様々なメディアを使って、いつでも、どこでも最新の情報が得られるように努めます。

市政懇談会の開催などにより市の考え方を説明するとともに市民の意見の把握に努め、市民と行政の良好なパートナーシップ構築に努めます。

#### 4. 情報公開の強化

市が保有する公文書等の情報公開の適正な運用に努めるとともに、会議の公開や結果の広報を推進します。

ワークショップ...研究会への参加者が意見を交換し、検討しあいながら行う住民参加型のまちづくりの手法。  
 エコミュージアム...エコロジー(生態学)とミュージアム(博物館)を合わせた造語。生活環境博物館。  
 グラウンドワーク...住民、企業、行政がパートナーシップを組んで、身近な生活環境などを保全しようとする活動。

2 参画する心を育むまちづくり

主 要 な 指 標	単 位	現 状 と 目 標 値			摘 要
		現 状	17年度	22年度	
112 特定非営利活動法人認証団体数	団 体	1	3	5	累積値
113 市ホームページ年間アクセス件数	件	40,150	55,000	110,000	
114 まちづくり出前講座参加者数(開催回数)	人(回)	1,598(53)	5,500(200)	9,000(320)	累積値

市民へのメッセージ

地域のコミュニティ活動やボランティア活動へ積極的に参加し、市民お互いが交流しながら支え合う地域社会をつくっていきましょう。  
 ワークショップや座談会等へ積極的に参加して市政に対する意見を述べ、より住みやすいまちづくりに向けて行政と一緒に取組みましょう。  
 釜石市の地域資源や生活文化を見直し、その魅力を再発見し、郷土への理解を深めるとともに、まちの個性を生かした地域づくり活動を積極的に展開しましょう。

2) 男女共同参画の推進

現在の状況と主要な課題

少子高齢化の進展など社会経済情勢が急速に変化し、女性を取り巻く環境が大きく変化していく中で、男女が「男は仕事、女は家庭」といったような性別による固定的な役割分担にとらわれずに、家庭や職場、地域などあらゆる分野において、それぞれの個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現が必要となっています。

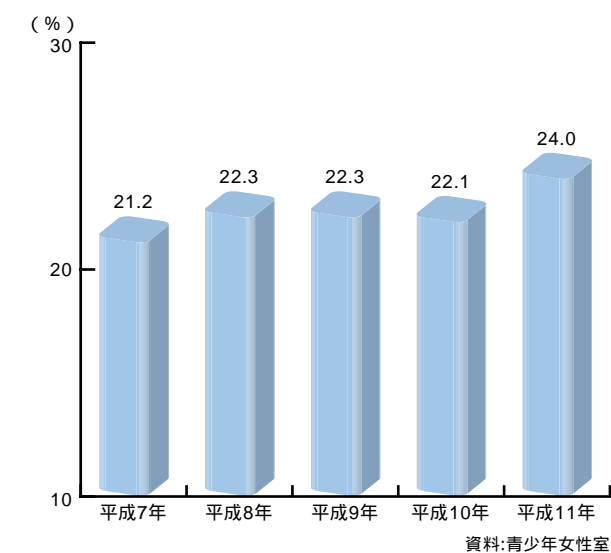
釜石市においては、女性も男性もお互いの人権を尊重し、それぞれの個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現に向け、平成10年3月に「男女共同参画プランかまいし21」を策定し、県内市町村の中でも先駆的に取り組んできましたが、平成11年6月、「男女共同参画社会基本法」が制定されたことから、その法律に基づいた施策を策定する必要があります。

また、少子高齢化の進展により、女性の労働力への期待が高まっており、子育てと仕事を両立できる制度の充実や女性が就業しやすい環境づくりが求められています。

男女共同参画社会を実現し、21世紀の新たな時代を活力あるものとしていくために、法制度の普及啓発や更なる市民意識の啓発が必要です。



各種審議会・委員会等の女性登用率



施策の方向



1. 男女共同参画に向けた意識の啓発

歴史的・習慣的に培われてきた男女の固定的役割分担意識を改め、男女共同参画社会を実現するため、講演会や研修会の開催、情報誌の発行などを通じ、意識の啓発を図ります。家庭や学校、職場や地域において男女共同参画意識を育てる教育や学習を推進します。

2. 共同参画の環境づくり

市の施策や方針決定への女性の参画を促進するため、各種審議会等への女性登用に努めます。女性の社会参画を促進するため、女性リーダーの養成に努めます。男女平等な労働環境の整備に努めると共に、仕事と家庭・地域生活の両立を支援します。男女共同参画基本法の理念や近年の社会情勢の急速な変化に対応するため、新たな視点にたった男女共同参画計画を策定します。

主要な指標	単位	現状と目標値			摘要
		現状	17年度	22年度	
115 審議会における女性委員の比率	%	19.0	30.0	35.0	

市民へのメッセージ

性別ではなく個人の能力や個性が尊重され、男女が対等なパートナーとして社会のあらゆる分野に参画できる社会を実現するために、積極的に学習機会に参加し、男女共同参画についての理解を深め、男女の役割分担意識やこれに基づく習慣を見直しましょう。

3) 国際交流の推進

現在の状況と主要な課題

インターネットなどの情報通信技術や交通手段の飛躍的な進展により、国際交流は地域や個人単位の交流へと身近なものに変化してきています。

釜石市においては、平成6年4月にフランス共和国ディーニュ・レ・バン市と姉妹都市の提携し、小中学生の絵画交流、日本におけるフランス年でのディーニュ市の紹介などを実施してきました。

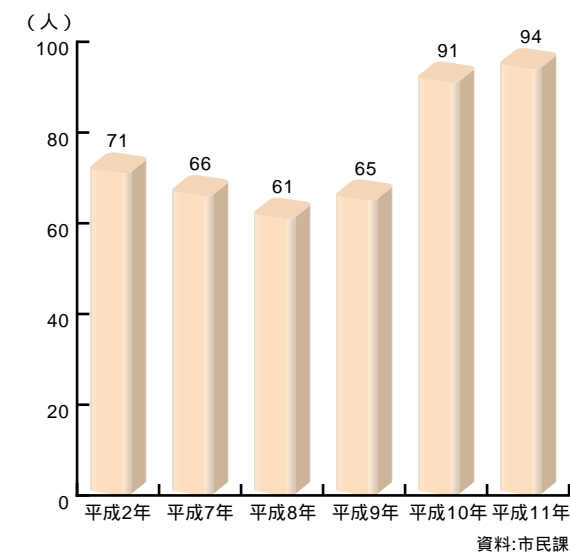
また、市内企業による外国人研修生共同受入れ事業などにより、今後も多くの外国人の居住が見込まれます。

国際交流は、地球規模の目と心を養う意味で環境問題とも関わっており、未来を担う子供達や市民の視野を広げ、釜石市のまちづくりの基盤となる人づくりにおいて大切な事業です。

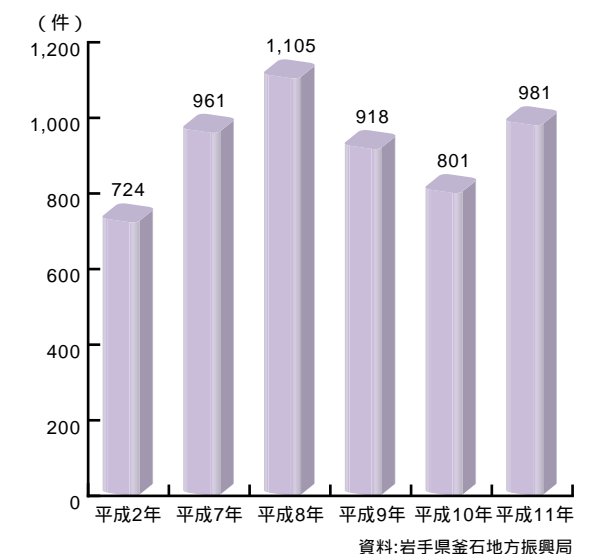
このため、市民と地域の外国人が触れ合いながら教育、文化、スポーツ、産業、観光などの分野において交流事業を積極的に展開するとともに、国際化に対応した外国人が暮らしやすいまちづくりを進める必要があります。



市内の外国人居住者数

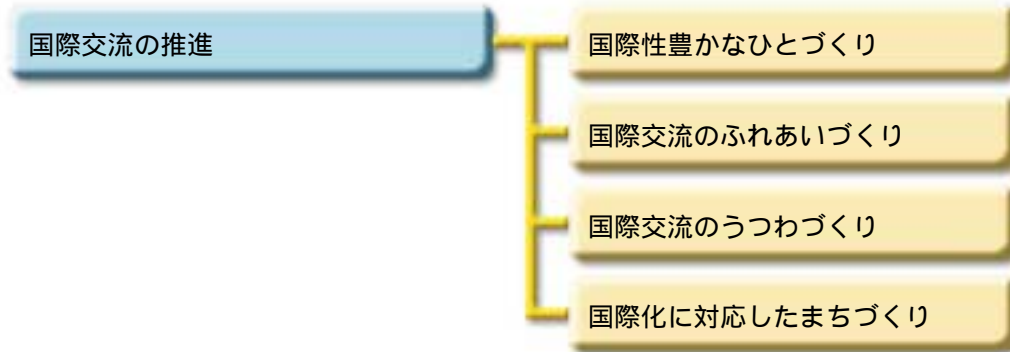


市民からの旅券発給申請数



1 学び育てるまちづくり

施策の方向



1. 国際性豊かなひとづくり

市民の国際感覚を養うため、国際交流活動を推進しながら、異文化に対する相互理解を深めます。

国際理解教育の充実を図るため、郷土、日本を愛し、国際社会に生きる人材の育成に努めます。

2. 国際交流のふれあいづくり

外国人住居者との交流を深めるために幅広い交流活動を推進することによる市民とのふれあいの機会の創出に努めます。

フランス共和国ディーニュ・レ・バン市との姉妹都市交流について、インターネットを利用した交流について検討します。

3. 国際交流のうつわづくり

国際交流や地域の外国人を支援する釜石市国際交流協会の設立について支援します。

4. 国際化に対応したまちづくり

各種パンフレットの外国語版作成の推進と標識、案内板の外国語標記を進め国際化に対応したまちづくりを進めます。

～市民へのメッセージ～

相手国の文化を尊重、理解しながらお互いの気持ちに立った国際交流を進めましょう。  
民間による主体的、積極的な交流活動を行いましょう。



英語併記の案内標識

主要な指標	単位	現状と目標値			摘要
		現状	17年度	22年度	
116 中学生海外派遣生徒数	人	71	110	140	累積値